

令和4年度 敦賀西小学校スクールプラン

敦賀市「知・徳・体」令和プラン

～ふるさと敦賀を愛し、
知性に富み、心豊かで、
健康な人の育成～

知：学びを通して考える力

徳：内面を豊かにする力

体：たくましく生きる力

【地域・家庭の願いと教師の使命】

【地域】地元で活躍できる人材を育成してほしい

【家庭】夢や希望をかなえるために学力を保証し社会性を養ってほしい

【教師】学力の定着と規範意識の醸成

学校の教育目標 「心やさしく たくましく 自ら求めはげむ子の育成」

目指す児童像 「求める子 やりぬく子 伸びる子」

知 「求める子」

【確かな学力】

【授業実践】→学ぶ意味と喜びを実感

【対話で深める学び】→「主体的・対話的で深い学び」を支える対話の充実

【学習の習慣化】→家庭学習の充実

【言語環境】→正しく豊かな言葉の力

体 「やりぬく子」

【たくましい気力と体力】

【挑戦力】→失敗を恐れず挑戦する心

【持久力】→健康で根気力を育む継続的な体力づくり

【危機回避能力】→自己の安全を守り危険予知判断ができる防災・安全教育

徳 「伸びる子」

【他者を思いやる心】

【尊重と思いやり】→自他を大切に、人権と多様性を尊重し合う集団づくり

【義務と責任】→なすべきことをやり遂げ自己の言動に責任が持てる個の育成

【コミュニケーション】→明るい挨拶と返事

連携 「西はひとつ」

【家庭・地域との連携】

【目的の共有】→教育課程の目的を、家庭・地域・学校で共有し、役割を分担

【連携の強化】→幼保小および小中連携

【ふるさと意識の醸成】→ふるさと学習 外部講師の活用、地域教材の発掘

◎「自ら考える力」を育む授業

- ・対話による考える力の育成
- ・端末活用による個別の学びの充実
- ・授業づくりを支える協働実践の活性化

◎「考える力」を高める評価と指導

- ・各種調査に基づく弱点の継続的対策
- ・実践に基づく指導方法の研究

◎学習を習慣化する家庭学習の充実

- ・「進んで学ぶ」学習課題の工夫
- ・習慣化に向けた家庭との連携および啓発

◎豊かで正しい言葉を獲得する読書指導

- ・必読図書による積極的な図書館教育

◎「挑戦意欲」と「達成感」を経験させる

- ・挑戦する機会を与え、やり遂げる喜びを味わえる学校行事の創出

◎強い心を育む基礎体力と運動能力向上

- ・体育の授業や業間活用による体力づくり

◎学びを支える基本的な生活習慣づくり

- ・「早寝早起きしっかり朝食」の励行
- ・栄養教諭との連携による食育の充実

◎命を守る意識を高める安全教育の推進

- ・交通安全指導の強化と学校事故の防止
- ・防災意識の向上と危機回避能力を高める訓練および指導の充実

◎誰もが活躍できる学級集団づくり

- ・いじめをおこさない見逃さない学級経営
- ・他者の立場を尊重できる人権教育の充実
- ・不登校の未然防止と相談活動の充実
- ・個性を認め合う特別支援教育の推進

◎自治の精神の育成

- ・児童会活動を活性化し、自治的活動を通して義務や責任感、規範意識の醸成

◎命の大切さを学び共有する授業実践

◎心をつなぐ挨拶の輪の広がり

- ・「明るく・いつも・先に・続けて」

◎未来とつながるSDGsの取組

◎地域との連携による開かれた学校づくり

- ・積極的な学校公開
- ・オープンスクールと情報発信 (HP)
- ・見守り隊、学校ボランティアとの連携
- ・児童の円滑な入学・進学のための幼保小の接続と小中の連携の強化
- ・関係機関との連携による指導の充実
- ◎ふるさと教育と体験学習の充実
- ・ふるさと教材を使った敦賀を知る授業
- ・地域人材を活用したお仕事体験
- ◎適切なネット利用態度と情報モラル向上
- ・ゲーム等依存、SNS適正利用を知る授業

算数の勉強がすきと答える児童…90%
単元末テスト(算数)で平均80点以上
本の貸出冊数年間一人平均100冊以上

マラソンやなわとびの自己目標達成 90%
校内での事故5件以内、交通事故0件
教室からの避難経路を言える…100%

学校に行くのが楽しいと答える児童…95%
いじめ解消 100%、新しい不登校0人
自分から挨拶ができる子…90%以上

ホームページ…更新70 アクセス 200000
ゲストティーチャー活用授業…各学年2回以上
ネット利用ルールを守ることができた…85%

【研究主題】

「自ら考える力」を育む授業づくり

～対話による考えをつなげ深める算数科の実践をとおして～

- ・ **会議の削減**＝校務支援システムの積極的・日常的な活用、チーム協議により、情報・共有の効率化、決裁のスピード化を図る。
- ・ **組織コミュニケーションの活性化**＝職員間の日常コミュニケーションを大事にし、報告・連絡・相談を円滑化させチーム力の向上を図る。
- ・ **自己働き方改革の推進**＝計画性と優先順位を重視した自己業務改善の励行と推進